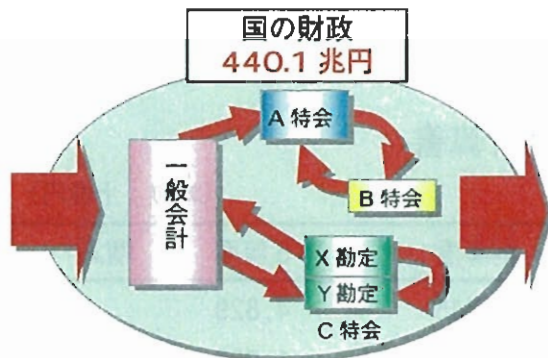


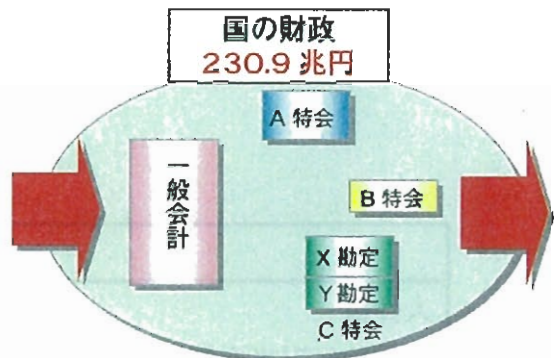
「総額」と「純計」と「企業会計」の違い（平成 15 年度決算）のイメージ

「総額」ベースで見た場合



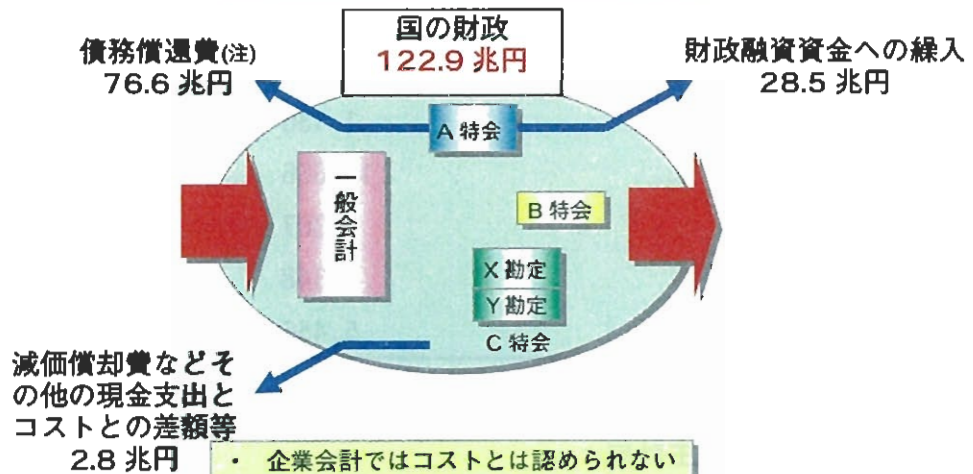
- 一般会計と特別会計との間に入繰り、特別会計間に入繰りなどの重複額が、それぞれの歳入・歳出として計上されるため、国全体として、いくら入り、いくら出たかが見えない。
- ただし、個々の会計単位で見る場合には、その収支が全て明らかになる。

「純計」ベースで見た場合



- 一般会計と特別会計との間に入繰り、特別会計間に入繰りなどの重複額を除くため、国全体としての歳入と歳出が明確化。
- ただし、個々の会計単位で見る場合には、その収支が分かりにくくなる。

「企業会計」ベースで見た場合

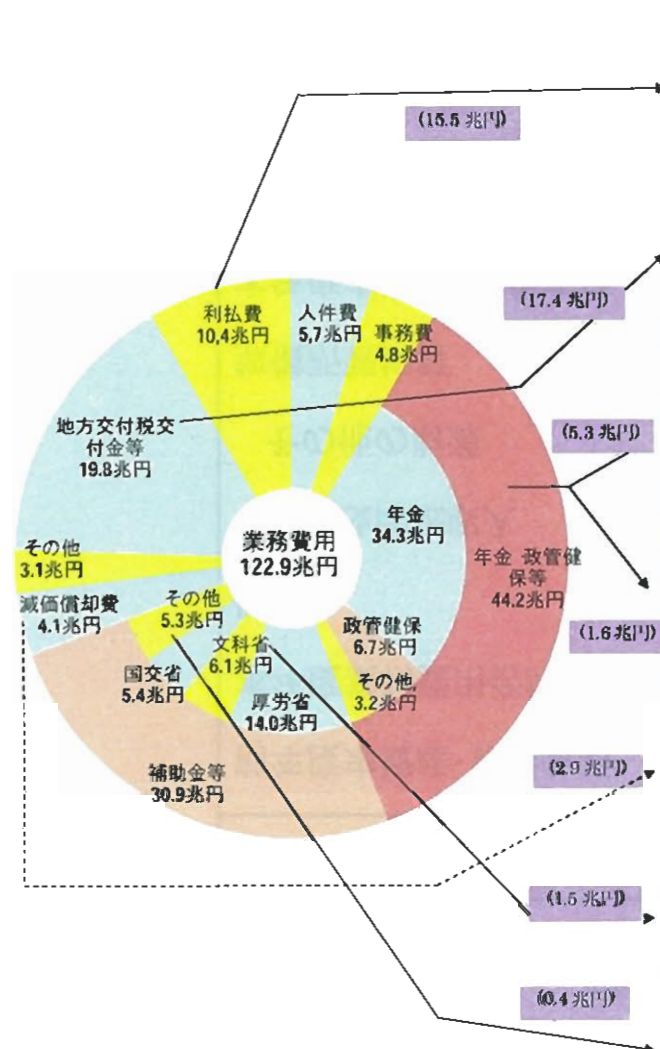


- 企業会計ではコストとは認められない債務償還費等を控除し、国の行政にかかるコスト(業務費用)を明確化。税金(十公債)と保険料の使いみちに、ほぼ対応するもの。
- ただし、減価償却費など一般の国民にはなじみのない項目も含まれる。

(注)債務償還費 144.8 兆円から純計で控除済みの借換償還額 68.2 兆円を除いた額

企業会計ベースで見た国の支出と各特別会計の関係（平成15年度決算）

[矢印は、一般会計から特別会計への繰入をイメージしています。なお、減価償却費は、現金支出を伴わない費用であるため、点線で表しています。]



[一般会計からの繰入がある特別会計]

国債整理基金特会 (単位:兆円)			
歳入		歳出	
一般会計より受入	15.5	債務償還費	144.8
他の特別会計より受入	63.6	利子及割引料	9.0
公債金等	90.0	その他	0.5
歳入合計	169.1	歳出合計	154.2

交付税及び譲与税配付金特会 (単位:兆円)			
歳入		歳出	
一般会計より受入	17.4	地方交付税交付金等	19.8
借入金	48.5	国債整理基金特会へ繰入	46.8
その他	1.5	その他	0.1
歳入合計	67.4	歳出合計	66.7

厚生保険特会 (単位:兆円)			
歳入		歳出	
一般会計より受入	5.3	年金保険給付費	20.8
保険料収入	25.6	政管健保給付費	6.7
その他	9.9	その他	13.6
歳入合計	40.8	歳出合計	41.1

国民年金特会 (単位:兆円)			
歳入		歳出	
一般会計より受入	1.6	年金給付費	13.3
拠出金等収入(保険料等)	15.4	その他	7.9
その他	5.7		
歳入合計	22.7	歳出合計	21.2

道路整備特会 (単位:兆円)			
歳入		歳出	
一般会計より受入	2.9	道路事業費	1.9
その他	2.4	その他	2.4
歳入合計	5.3	歳出合計	4.3

国立学校特会 (単位:兆円)			
歳入		歳出	
一般会計より受入	1.5	国立学校	1.5
その他	1.5	その他	1.4
歳入合計	3.0	歳出合計	3.0

石油及びエネルギー需給構造高度化対策特会(単位:兆円)			
歳入		歳出	
一般会計より受入	0.4	国債整理基金特会へ繰入	0.7
その他	1.2	その他	0.5
歳入合計	1.7	歳出合計	1.2

特別会計名	歳出額	一般会計
		からの受入
治水	1.62	(1.1)
労働保険	7.31	(0.45)
食糧管理	3.45	(0.33)
港湾整備	0.13	(0.32)
国有林野事業	0.52	(0.29)
国土土地改良事業	0.56	(0.28)
空港整備	0.48	(0.18)
国立病院	0.97	(0.12)
産業投資	0.37	(0.10)
登記	0.17	(0.07)
農業共済再保険	0.14	(0.07)
自動車損害賠償保障事業	0.67	(0.06)
漁業再保険及漁業共済再保険	0.02	(0.02)
特定国有財産整備	0.11	(0.01)
都市開発資金融通	0.09	(0.01)
船員保険	0.07	(0.01)
貿易再保険	0.02	(0.01)
自動車検査登録	0.05	(0.00)
特許	0.10	(0.00)
小計	17.17	(8.45)

[一般会計からの繰入がない特別会計]

財政融資資金特会 (単位:兆円)			
歳入		歳出	
公債金	28.5	財政融資資金へ繰入	28.5
財政融資資金より受入	12.2	国債整理基金特会へ繰入	12.8
資金運用収入	11.4	預託金利子	6.6
その他	9.0	その他	9.9
歳入合計	61.1	歳出合計	48.4

特別会計名	歳出額
外国為替資金	0.02
地震再保険	0.00
電源開発促進対策	0.10
森林保険	0.00
農業経営基盤強化措置	0.04
小計	0.47

※注1) 国債整理基金特会への繰入のうち、定率繰入分は企業会計ベースでのコストとはされていない。財政融資資金特会の歳出の大部分なども、企業会計ベースのコストとはされていない。
 ※注2) 法人化により平成16年4月1日に廃止された国立学校特会及び国立病院特会の歳出については、一般会計から各特会への繰入額等を計上している。
 ※注3) 総額ベースの財政規模が平成15年度決算の440兆円から平成18年度予算の540兆円に伸びている主な要因は、国債整理基金特会(+71兆円)と財政融資資金特会(+22兆円)の伸びである。

	平成15年度決算	平成18年度予算
○ 特別会計の歳出総額	357.7兆円	460.4兆円
○ 一般会計の歳出総額(うち特別会計への繰入)	82.4兆円(48.1兆円)	79.7兆円(46.3兆円)
総額ベースで見た国全体の財政規模(参考:純計ベース)	440.1兆円(230.9兆円)	540.1兆円(258.7兆円)